

ひとときを輝くパートナー

「おらほのりんごどきどき行く編」



メーカーが荷台を彩る



各箇所に芸術を施し、道行く人を魅了



三栄急送(株)のトラックが大阪に向けてJA相馬村を出発



丸形ロケットテールが連なる



サンふじを出荷



本所フルステで合流し、積み替え



地元をPR

暖かな春が到来し、平成29年産リンゴの出荷も終盤を迎えた。また、当JA管内のリンゴ園では昨年比で1週間ほど早い発芽日を迎え、春の農作業も本格化。平成30年産リンゴにも気合が掛かる。今回フルーツステーションを出発したのは、三栄急送株式会社トラック。煌びやかなトラック2台が顔を揃え、優しさ溢れるドライバーが一生懸命に汗を流していた。向かう先は、大阪市中央卸売市場本場にある仲卸業者(株)ニシダ。特選のサンふじを中心に約200ケースのリンゴとリンゴジュース400ケースが積み込まれた。リンゴジュースについては、当JAのジュース工場から三栄急送の中型トラックによって本所フルステステーションに運び込まれ、合流したのち大型トラックに積み替えて出発。チームワークが光るワンシーンであった。また、中型トラックについては、リンゴジュースを大型トラックに積み替えた後、王林・ジョナゴールド・サンふじ合わせて130ケース積み、広島に向けて出発。荷台に描かれる「黒石よされ」を背に、走り去っていった。



魅力

Part 2



農業振興課
広報担当
齊藤 大貴

JA相馬村広報

りんごの森 林檎の森

2018.4 Vol.429

- 発行者
相馬村農業協同組合
〒036-1593 青森県弘前市大字五所字野沢23-1
TEL.0172-84-3215 FAX.0172-84-3497
- 編集
総務課広報
ホームページURL <http://www.ja-souma.or.jp/>
e-mail:soumuka@ja-souma.or.jp
- 発行日
2018年4月15日

JA 相馬村概況

〈平成30年3月末日現在〉

組合員数	884人
(うち准組合員数)	361人
出資金	638,860千円
貯金額	9,044,330千円
共済保有高	3,501,558万円